

地域銀行の平成 19 年度（20 年 3 月期）決算の概要（速報集計値）

1. 損益の状況

20 年 3 月期の決算は、実質業務純益は、国債等債券関係損益の悪化などを要因として減少。

当期純利益は、不良債権処分損は減少したものの、実質業務純益の減少などにより、19 年 3 月期に比べ減益。

(単位：億円)

	18 年 3 月期	19 年 3 月期	20 年 3 月期
実質業務純益	19,864	20,028	17,994
資金利益	44,607	44,768	45,125
役務取引等利益	6,025	6,550	6,029
国債等債券関係損益	▲ 585	▲ 441	▲ 1,616
不良債権処分損 (▲)	▲ 6,427	▲ 7,730	▲ 7,111
当期純利益	10,186	8,056	6,401

(参考)

(単位：兆円)

	18 年 3 月期	19 年 3 月期	20 年 3 月期
貸出金	187.4	192.5	197.6

2. 不良債権比率

20 年 3 月期の不良債権比率は 3.7%で、ピーク時の半分以下の水準となっている。

	15 年 3 月期	16 年 3 月期	17 年 3 月期	18 年 3 月期	19 年 3 月期	20 年 3 月期
不良債権比率 (%)	7.8	6.9	5.5	4.5	4.0	3.7
不良債権額 (兆円)	14.7	12.8	10.4	8.7	7.8	7.5

※最高値は 14 年 9 月期：8.3%、15 兆円

3. 自己資本比率

20 年 3 月期の自己資本比率は、19 年 3 月期対比ほぼ横ばいの 10.3%となった。

	15 年 3 月期	16 年 3 月期	17 年 3 月期	18 年 3 月期	19 年 3 月期	20 年 3 月期
自己資本比率 (%)	9.1	9.0	9.4	9.8	10.4	10.3

(注1) 20年3月期の集計対象は110行（地方銀行64行、第二地方銀行45行及び埼玉りそな銀行）

19年3月期の集計対象は111行（地方銀行64行、第二地方銀行46行及び埼玉りそな銀行）

18年3月期の集計対象は112行（地方銀行64行、第二地方銀行47行及び埼玉りそな銀行）

(注2) 計数は単体ベース。ただし、不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。

(注3) 5月30日現在の計数。ただし、今後業績修正等により変更の可能性がある。

(注4) 19年3月期及び18年3月期の計数については、業績修正を行った銀行があるため、過去の当庁公表数値と異なる。